

「人手不足が顕著な産業」について

7月1日現在

※直近3か月以内の新規求人に対する充足率が50%に満たない産業（赤塗り）を人手不足が顕著な産業とみなす

産業		3月		4月		5月		
		新規求人数 (一般)	充足数 (一般)	新規求人数 (一般)	充足数 (一般)	新規求人数 (一般)	充足数 (一般)	
A・B	農業、林業、漁業	26	3	22	8	29	5	20.8%
C	鉱業、採石業、砂利採取業	8	1	3	1	2	0	15.4%
D	建設業	658	61	780	56	586	43	7.9%
E	製造業	419	109	506	75	452	104	20.9%
F	電気・ガス・熱供給・水道業	2	3	0	2	4	0	83.3%
G	情報通信業	50	9	113	2	120	3	4.9%
H	運輸業・郵便業	353	35	284	45	229	34	13.2%
I	卸売業、小売業	545	58	410	66	626	61	11.7%
J	金融業、保険業	28	1	27	3	20	1	6.7%
K	不動産業、物品賃貸業	59	6	65	8	29	7	13.7%
L	学術研究、専門・サービス業	67	8	32	15	72	13	21.1%
M	宿泊業、飲食サービス業	58	10	141	11	77	10	11.2%
N	生活関連サービス業、娯楽業	66	19	53	10	80	12	20.6%
O	教育、学習支援業	93	33	44	10	43	6	27.2%
P	医療、福祉	1,267	243	1,136	233	901	154	19.1%
Q	複合サービス業	36	3	11	3	12	4	16.9%
R	サービス業（他に分類できないもの）	393	111	298	42	347	45	19.1%
S,T	公務・その他	29	29	33	11	10	6	63.9%

「労働市場月報さが」（佐賀労働局）を加工して作成